

令和5年度事業報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1 協会の概要、組織等

(1) 協会の概要

当協会は、関東及び静岡県沿岸海域において、モーターボート、ヨット、遊漁船、瀬渡船等レジャー用小型船に対する海難防止活動を実施するとともに、運航マナーの向上を図ることにより、安全で秩序ある海洋レクリエーションの普及と発展に寄与することを目的として、事業計画及び収支予算に則り事業活動を行っている。

(2) 組織

① 役員（令和6年3月31日現在）

理事 20名（常勤1名）
 監事 2名
 顧問 1名
 相談役 2名

② 職員 3名

③ 事務所 〒231-0005 神奈川県横浜市中区本町4-43 A-PLCE馬車道 TEL 045-201-7754 Fax 045-201-7758

④ 会員の状況(令和6年3月31日現在)

会員の種別	前年度末	入会	退会	増減	現在数
団体会員	48	1	0	+1	49
個人会員	632	38	18	+20	652
賛助会員	36	0	0	0	36
合計	716	39	18	+21	737

⑤ 海上安全指導員及びパトロール艇の状況(令和6年3月31日現在)

区分	前年度末	新規指定	指定取消	増減	現在数
海上安全指導員	295	25	10	+15	310
安全パトロール艇	129	9	5	+4	133

2 事業報告

(1) 理事会、総会

① (みなし理事会)

令和5年4月19日（提案日 令和5年4月11日）

- ・令和4年度事業報告及び収支決算報告の承認に関する件
- ・令和5年度通常総会の開催の件

② (理事会)

令和5年度第1回理事会 (令和5年5月24日開催)

- ・役員改選の件
- ・常勤理事候補者選考委員会委員の指名の件
- ・現在までの職務の執行状況について

③ (総会)

令和5年度通常総会 (令和5年5月24日開催)

- * 令和4年度事業報告及び決算報告の承認に関する件
- * 役員改選の件
- * 報告事項
 - ・ 令和5年度事業計画書及び収支予算書に関する件
 - ・ 関東小型船安全協会のホームページに関する件
 - ・ その他

④ (理事会)

専務理事選定理事会 (令和5年5月24日開催)

- ・ 専務理事の選定

⑤ (理事会)

平成5年度第2回理事会 (令和6年3月21日開催)

- ・ 令和6年度事業計画及び収支予算承認の件
- ・ みなし理事会開催の件
- ・ 職員の俸給基準の改正の件

報告事項

- ・ 令和5年度の事業概要及び収支決算概要
- ・ 令和6年度理事・監事の選任について

(2) 各種委員会への参加

事務局	委員会等名称	出席者	回数
国土交通省関東運輸局	関東地区舟艇振興対策連絡会議	専務理事	(1)
(公社) 日本海難防止協会	全国海難防止強調運動実行委員会	会長	1
	全国海難防止団体等連絡調整会議	会長・専務	1
東京湾海難防止協会	東京港第9次改訂港湾計画に係る船舶航行安全対策検討委員会	会長	2
	東京港新海面処分場建設工事等船舶航行安全対策検討委員会	会長	2
	東京港新海面処分場建設工事等船舶航行安全協議会	専務理事	2
	川崎港臨港道路航行安全検討委員会	会長	3
	東京港処理水圧送施設更新に伴う船舶航行安全検討委員会	会長	3
	東京湾中央航路航行安全対策検討委員会	会長	3
	神奈川地域連絡会	専務理事	2

	海の安全運動推進連絡会議	専務理事	2
東京都港湾局	東京港の運河利用のルール・マナー検討会	専務理事	1
東京都品川区	目黒川航行マナー向上委員会	専務理事	1(1)
横浜市	放置自動車及び沈没船に関する廃物判定委員会	専務理事	3
横浜港ボート天国推進 連絡協議会	横浜港ボート天国推進連絡協議会総会	専務理事	1
	横浜港ボート天国実行委員会	専務理事	1
(公財)海技資格協力センター	評議員会	会長	2
合 計			32 回

()は web 開催又は書面決議となった会議

(3) 海の安全運動

年間を通じた運動から、海難の発生状況に応じて対象と目的を定めてキャンペーンを展開した。

実 施 期 間	内 容	重 点 事 項
令和5年4月17日～5月6日	春の事故ゼロキャンペーン	プレジャーボートの海難防止 ウォーターアクティビティにおける海難防止
令和5年5月11日～5月31日	霧海難ゼロキャンペーン	視界制限時における海難防止
令和5年6月10日～6月30日	台風海難ゼロキャンペーン	台風等荒天時における海難防止
令和5年7月16日～7月31日	海の事故ゼロキャンペーン	一般船舶及びプレジャーボートの海難防止 ウォーターアクティビティにおける海難防止
令和5年7月16日～8月31日	夏の事故ゼロキャンペーン	一般船舶及びプレジャーボートの海難防止 ウォーターアクティビティにおける海難防止
令和5年10月1日～10月10日	秋の事故ゼロキャンペーン	プレジャーボート及び遊漁船の海難防止 ウォーターアクティビティ(釣り中)における 海難防止

(4) 海上安全活動(公益目的事業1-1)

① 海上安全指導員連絡調整会議

各支部において海上安全指導員による連絡調整会議が開催された。

月	支 部	開催場所	参加人数
6	横浜支部	横浜防災基地	27名
	千葉支部	千葉海上保安部	25名
	伊豆支部	下田ビューホテル	40名
	しみず支部	清水海上保安部	23名
7	東京支部	東京海上保安部	30名
	横須賀支部	横須賀市立総合福祉会館	30名
	茨城支部	茨城海上保安部	12名
11	外房支部	銚子マリーナ	7
合計		8回	194名

② 海上保安官と海上安全指導員との合同パトロール

各支部会員、安全パトロール艇を使用して海上保安官との合同安全パトロールを実施、救命胴衣の着用やパンフレットを配布して航行の安全、海難防止等を指導した。

実施日	支部別
4月29日	しみず（浜名港）
5月3日	千葉（浦安、船橋、木更津）
6月30日	伊豆（熱海）
7月17日	千葉（浦安、木更津）
7月22日	東京
7月30日	横浜
7月30日	伊豆（熱海）
8月5日	千葉（船橋）
9月16日	横須賀（東京湾）
9月30日	しみず（浜名港）
10月28日	横須賀（相模湾）
12月9日	千葉（木更津）
合計	13回

③ 海上安全指導員によるパトロール活動状況

令和5年1月～令和5年12月の間、海上安全指導員による小型船舶安全確保のため実施した活動状況

担当海上保安部署	7月22日		しみず（清水港）		安全教育	安全啓発	訓練参加（行事を含む）	海難救助
	指導隻数	指導人数	指導隻数	指導人数				
茨城	6	6	17	25	0	6	0	0+
銚子	35	38	6	8	1	6	6	0
勝浦	5	5	17	26	7	4	4	0
千葉	65	58	57	71	17	20	2	0
木更津	2	0	11	3	2	11	1	0
東京	118	119	104	322	43	37	20	4
横浜	185	302	84	161	17	16	8	0
横須賀	993	1277	320	398	28	38	63	27
下田	210	387	66	139	17	20	9	4
清水	75	138	70	180	4	2	3	2
御前崎	129	158	264	50	43	68	61	5
計	1,823隻	2,488人	1,016隻	1,383人	179回	228回	177回	42回

④ マリンコンパス（情報通信技術（ICT）を活用した小型船舶の動静等情報把握）の普及協力

⑤ 「Boat Crew Seamanship Manual」の普及推進

(5) 海上安全講習会等（公益目的事業1-2）

① 各支部海上安全講習会

各支部において海上安全講習会が実施された。

	支 部	開催場所・事業所名	参加人数
5 月	東京	夢の島マリーナ	20 名
	千葉	千葉マリンヨットクラブ	18 名
6 月	横須賀	葉山マリーナ	30 名
	千葉	浦安マリーナ	50 名
	伊豆	下田ビューホテル	40 名
7 月	横浜	横浜ヨット協会	30 名
10 月	横浜	横浜クルージングクラブ	15 名
2 月	横浜	横浜クルージングクラブ	15 名
合計		8 回	240 名

② 無線従事者養成課程講習及び航海実技講習

イ 船舶共通通信システムが整備され、国際 VHF 需要の高まりにより、これを促進するため無線従事者資格養成課程講習を開催している。

ロ 海技免状を取得して間がない方、航海の経験が無い方等を対象に、実習船を使用して東京港内、横浜港内を航海して実技講習を開催している。

講習名	実施日・場所	受講者
無線従事者資格養成課程講習 (2月4日現在)	4月1日・2日 (横浜) 5月27日28日 (沼津)	124名
	6月3日・4日 (横浜) 7月1日・2日 (横浜)	
	8月19日20日 (横浜) 9月3日 (沼津)	
	10月14日15日 (東京) 11月12日 (沼津)	
	11月19日 (葉山) 12月2日・3日 (横浜)	
	1月6日・7日 (横浜) 2月4日 (伊豆)	
	3月3日 (伊豆) 3月17日 (葉山)	
	合計	
航海実技講習 (夜間)	応募なし。	0名
航海実技講習 (昼・夜間)	4月22日、9月30日、10月21日、11月11日 (東京港)	11名
合計	4回	11名

(6) 広報活動 (公益目的事業 1 - 3)

① 横浜ボートフェア 2023 (11月3日～5日)

会場の横浜ベイサイドマリーナにおいて、チラシ、パンフレット等を配布して、海の安全確保について広報活動した。

② 協会会報誌

「小安協ニュース」6月、2月の2回発行し、会員等に配布して当協会の活動の周知に努めた。

③ インターネット

ホームページ (<https://www.shoankyo.or.jp>) にて航行の安全、海難防止などの情報を発信した。

(7) 無線電話運用の確立と普及活動 (公益目的事業 1 - 4)

① 国際 VHF 海岸局の機能強化 (木更津、夢の島、横浜、湘南、熱海地域に安心サポートシステムの導入)

② 国際 VHF 利用者の増加を図るため、無線活用方法等について周知活動を実施し、普及・促進に努めた。

(8) 安全で秩序ある海洋レクリエーションの普及と促進（公益目的事業2-1）

一昨年には新型コロナの影響で実施できなかった体験乗船等について、本年度は少なかったものの実施することができた。

	支 部	開催場所	参加人数
7月	しみず	清水マリンパークヨット係留所	70名
9月	千葉	木更津パークベイフェスティバル	30名
合計		2回	100名

(9) イベントへの協力（公益目的事業2-2）

（支部活動報告）

月	支部別	協力イベント
4	伊豆	熱海海上花火大会警戒
5	伊豆	熱海温上花火大会警戒（×2）
		下田地区黒船祭海上花火大会警戒
6	伊豆	熱海海上花火大会警戒
7	伊豆	熱海海上花火大会警戒
		マリンフェスタアタミ 2023 協力
	横浜	横浜港ボート天国
	東京	ヨットレーススバルザカップ警戒
	しみず	清水マリンフェスティバル警戒
8	千葉	木更津湊まつり海上花火警戒
		熱海海上花火大会警戒（×5）
		伊豆多賀海上花火大会警戒
		網代海上花火大会警戒
	伊豆	熱海初島間遠泳大会警戒
	しみず	清水みなと祭り海上花火警備
9	千葉	千葉みなと・さんばしまつり協力
	伊豆	熱海海上花火大会警戒（×2）
10	千葉	JFE ちばまつり協力
	伊豆	熱海海上花火大会警戒
	しみず	静岡ドラゴンボート大会ツナカップ警戒
11	横浜	横浜ボートフェア 2023 広報活動
	伊豆	マリンフェスタ・アタミ 2023 協力
12	伊豆	熱海海上花火大会警戒（×2）
R6/1	伊豆	下田港海上安全祈願祭協力
合計		32回